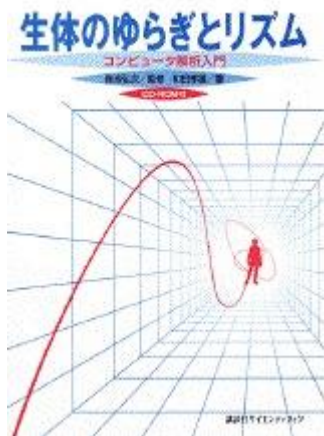


生体のゆらぎとリズム 和田孝雄著

生体のゆらぎとリズム (KS 医学・薬学専門書) 単行本 (ソフトカバー)

1997/11/13 和田 孝雄 (著), 赤池 弘次 (監修) 出版社: 講談社 (1997/11/13)

添付されたプログラムの使用方法



超音波システム研究所 斉木

<概要>

*.exe 実行ファイル

*.dat データファイル (解析するデータはこのファイル名で設定する)

インパルス応答 (時間領域での伝達特性)

ラプラス変換すると S 領域での伝達特性)

周波数伝達関数 (周波数領域での伝達特性)

AIRCV2.EXE ARV2.DAT 2 変数のインパルス応答

AIRCV3.EXE ARV3.DAT 3 変数のインパルス応答

多変量自己解析モデルによるフィードバック解析

ARPCV2.EXE ARV2.DAT 2 変数のパワー寄与率

ARPCV3.EXE ARV3.DAT 3 変数のパワー寄与率

実行方法

*.EXE ファイルを実行すると

*.DAT ファイルのデータを解析して

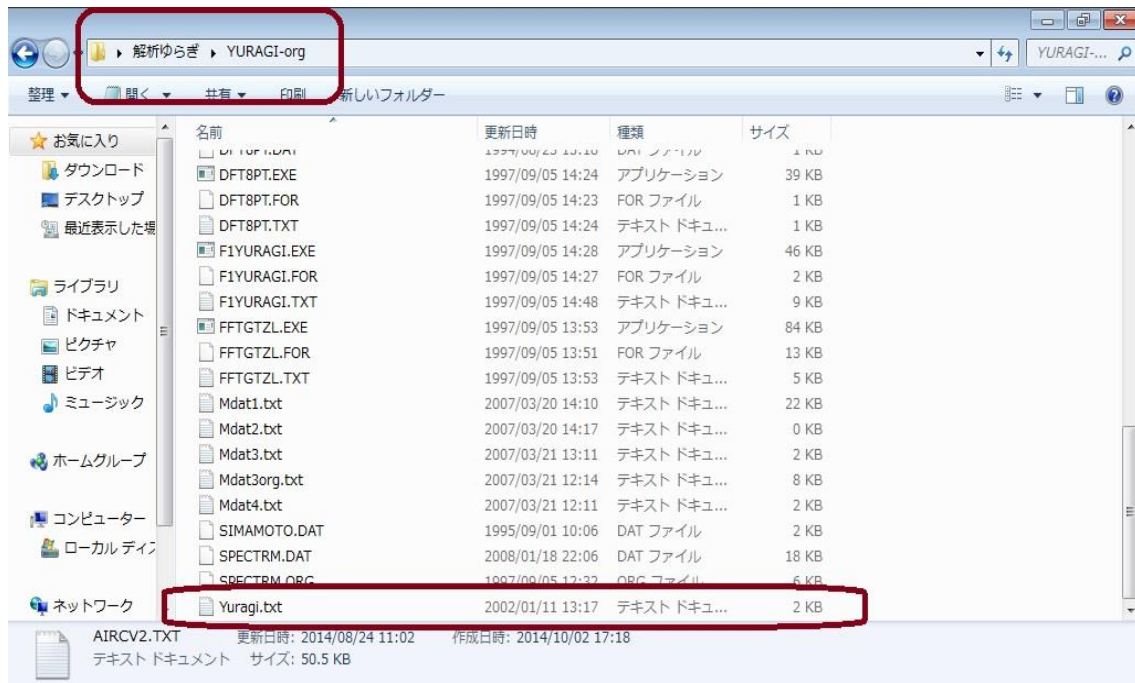
*.TXT ファイルに結果を出力する

注意: 繰り返す場合には *.TXT ファイルは削除すること

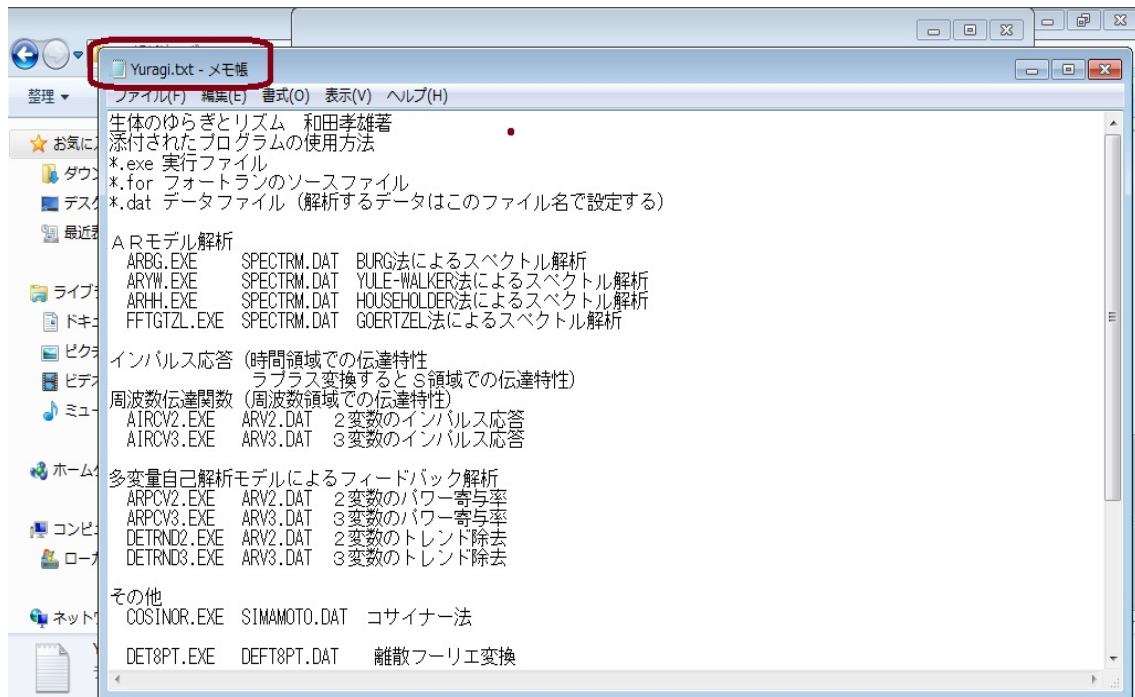
データを変更する場合は、*.DAT ファイルのデータを変更する

操作

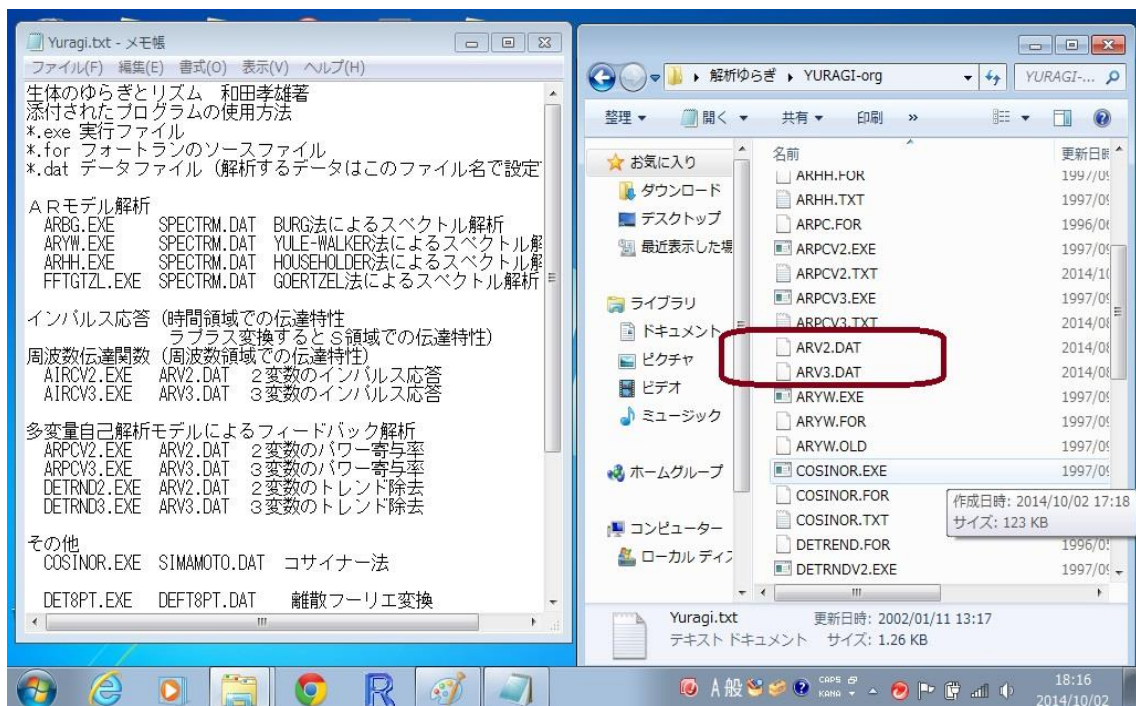
1 : ホルダーを開いて Yuragi.TXT を選択する



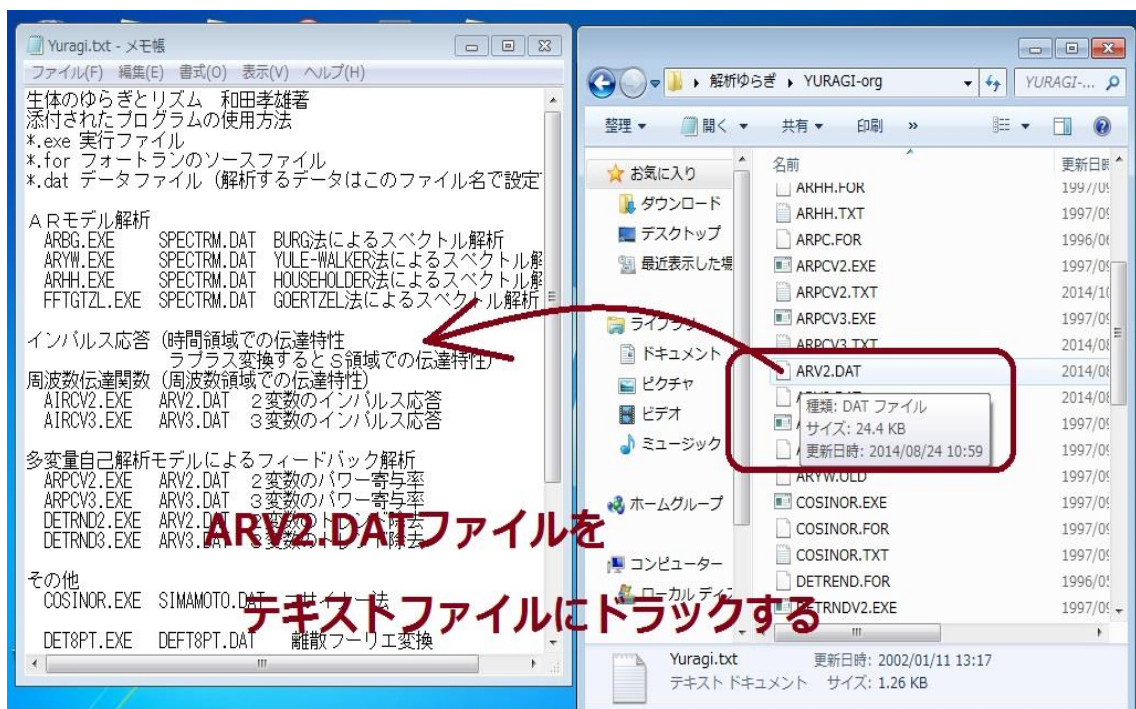
2 : Yuragi.TXT を開いて内容を確認する



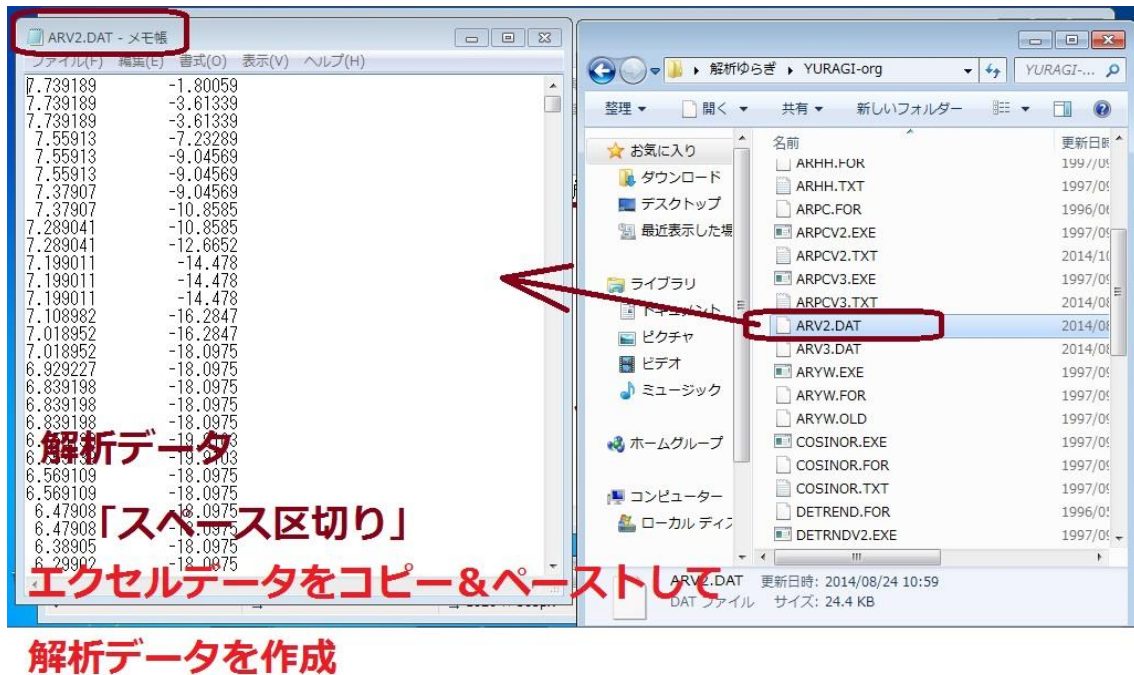
3：下記のようにホルダーをセット（並べて開く）する



4：ARV2.DATファイルをドラックする
（ARV2.DATファイルを開く
拡張子がDATのため単純には開けません）



5 : ARV 2 . DATファイルのドラック結果

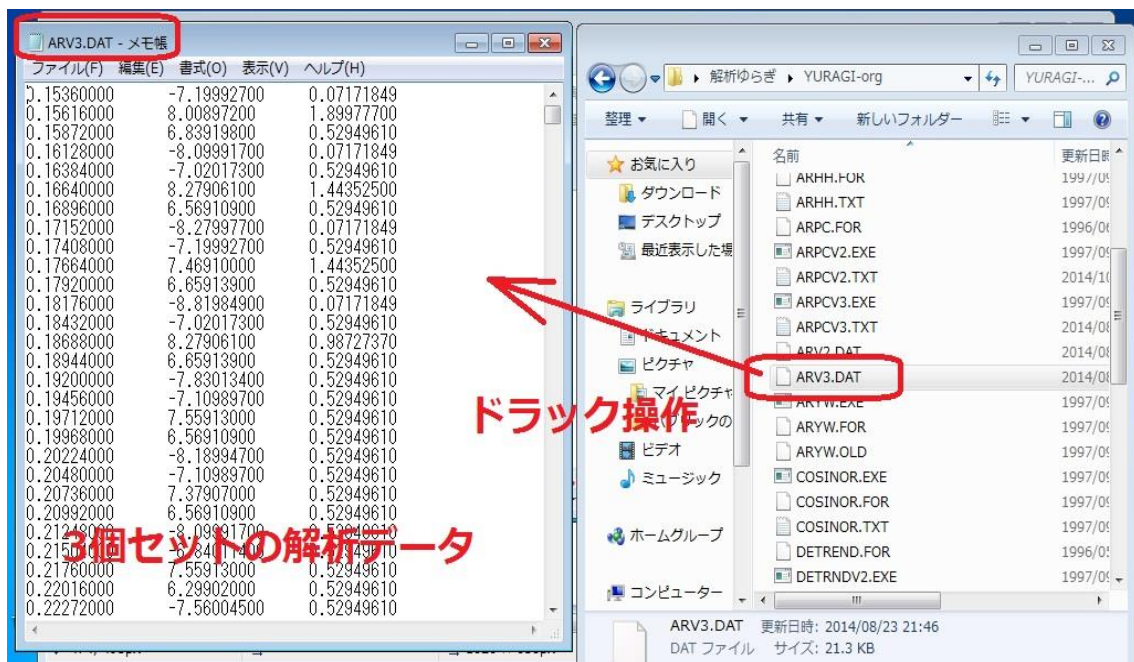


データを削除して

解析対象となるデータをセットしてください

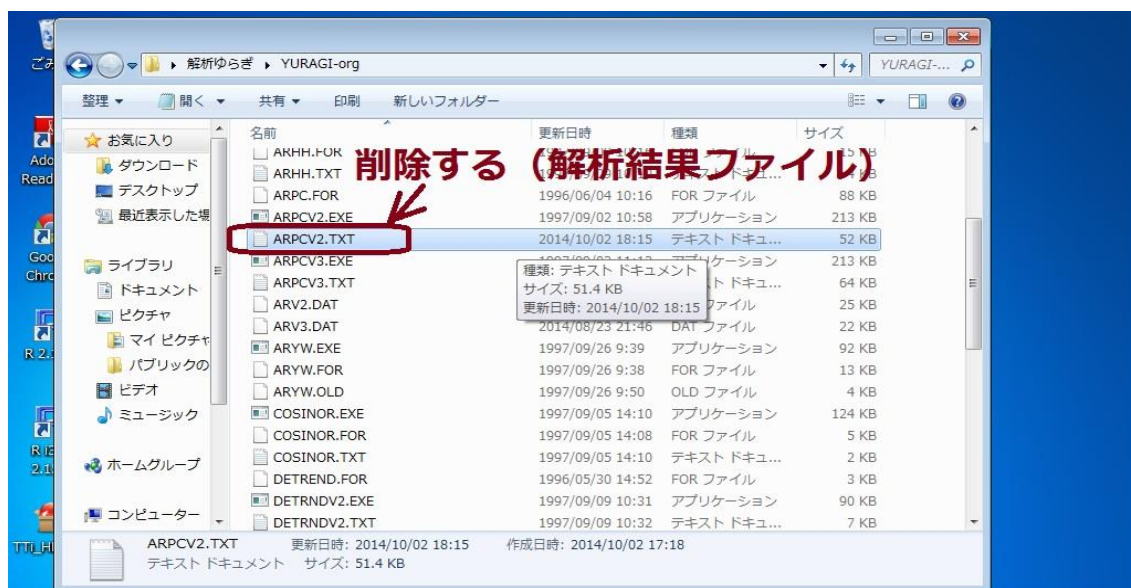
(エクセルからコピー＆ペーストできます 注:カンマ区切りではなく スペース区切りです)

6 : ARV 3 . DATファイルのドラック結果



7：解析結果ファイルを削除する

結果ファイルが存在すると、解析は実行されません



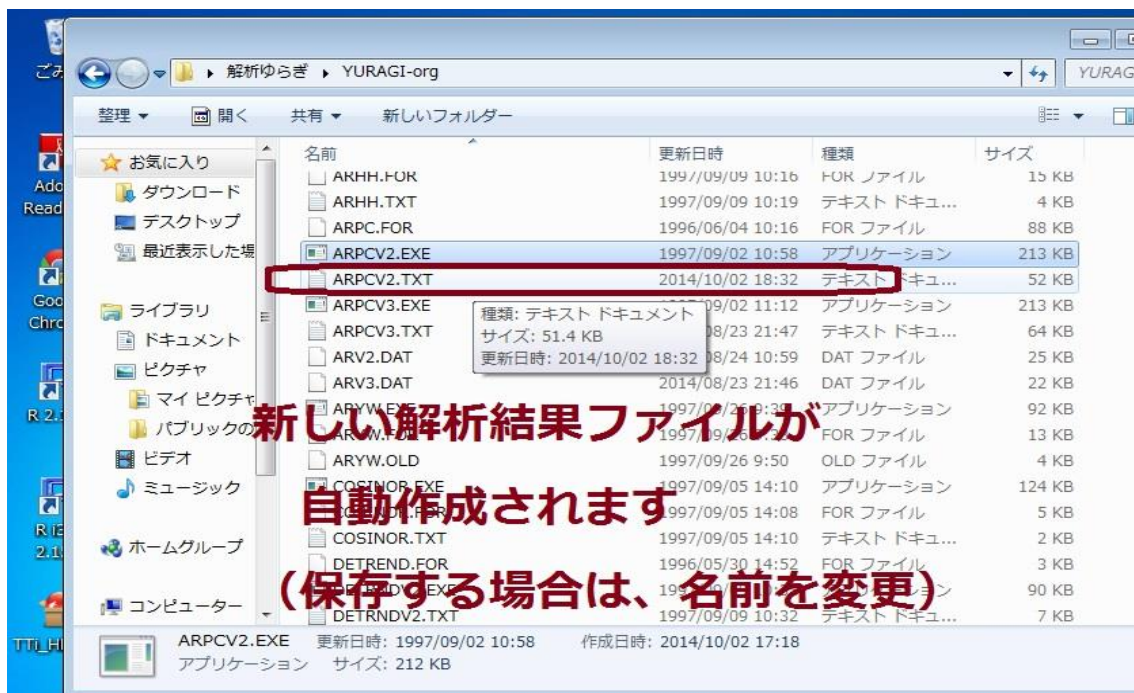
8：解析の実行

AIRCV2.EXE	ARV2.DAT	2 変数のインパルス応答
AIRCV3.EXE	ARV3.DAT	3 変数のインパルス応答
ARPCV2.EXE	ARV2.DAT	2 変数のパワー寄与率
ARPCV3.EXE	ARV3.DAT	3 変数のパワー寄与率



9 : 結果ファイルの自動作成

AIRCV2.TXT	ARV2.DAT	2変数のインパルス応答
AIRCV3.TXT	ARV3.DAT	3変数のインパルス応答
ARPCV2.TXT	ARV2.DAT	2変数のパワー寄与率
ARPCV3.TXT	ARV3.DAT	3変数のパワー寄与率



10 : 結果の確認



実施例

